



古賀市景観まちづくりの提言書

目 次

1. 作成にあたって	1
(1) どうなの？どうする？古賀の景観	1
(2) “お宝景観”と“フットパス”とは？	2
2. 市民会議の開催	2
3. 古賀市のフットパス	4
(1) 私たちが考えるフットパス	4
(2) フットパスの魅力向上に向けて	5
1) キャッチコピーの検討	5
2) 私たちにできること	5
4. フットパス毎の景観のあり方	6
5. 作成を終えて	21
(1) その他のまちづくりに関する意見	21
1) 景観に関する意見	21
2) その他の意見	21
(2) 作成を終えた感想	22
(3) 今後の活動に向けて	22
参考資料	23
(1) 古賀市景観市民会議のメンバー	23
(2) 景観まちづくりに関わる取り組み	24

1. 作成にあたって

(1) どうなの？どうする？古賀の景観

古賀市では、多くの市民活動団体が結成され、まちづくりに関わる様々な取り組みが行われてきました。

それらの活動の多くは市民が主導となり、行政や事業者を巻き込んだものです。

景観まちづくりに関する取り組みも数多くあります。

例えば、市内を歩いて回ることによって美しい景観を再発見したり、歴史文化を見聞きすることで古き良き当時の景色に思いをはせてみたり、実際に花植えや清掃活動を行うことで景観を守ったりと、活動分野は違っても、古賀市の景観を良くしたいという思いから、活動が続けられています。

ただ、私たちは日頃からこんなことを考えていました。

「ここをもう少し工夫すれば、もっと良い景色になるのに・・・」

「もっと古賀には知ってほしい景色や歴史があるのに・・・何てもったいない！」

そのような中、

「どうなの？どうする？古賀の景観」

と銘打った、古賀市景観市民会議委員の公募があり、日頃から市内でまちづくり活動を行っている方や熱い思いを持った市民が一堂に会し、古賀の景観に対する思いや今後のあり方について話し合うこととなりました。

市民会議に先立って、九州産業大学の日高先生による「こが景観まちづくりセミナー」が開催されました。そもそも景観とは何か？景観まちづくりとは何か？景観法で決められることは何か？等、景観に関する基礎知識を学びました。

また、お話しの中で、古賀市の景観の魅力は“生活景の視点”が大きな要素を占めるとお聞きしました。“生活景”とは、地域の歴史・文化の蓄積として、日常の暮らしからしみ出た景観であり、それはまさに私たちが日頃もったいないと思っているものでした。

そのような、身近にある価値ある景観資源を守りたいという思いから、セミナー参加者の多くが、市民会議の委員となりました。

この提言書は、市民会議において、古賀の景観そのものや景観まちづくり活動などに対する私たちの思いを出し合い、話し合った結果をまとめたものです。

市民からの意見として、古賀の今後の景観まちづくりに役立てていただけると幸いです。



▲古賀市景観まちづくりセミナーにて

(2) “お宝景観” と “フットパス” とは？

私たちは、古賀の景観を考えるにあたって、“お宝景観”と“フットパス※1”という2つの視点を用いることにしました。

“お宝景観”とは、美しい海や田園、山並み、夕日の風景などの魅力ある景観および今後そのような魅力ある景観となるように磨きをかけていきたい重要な景観資源と位置づけました。

また、“フットパス”とは、普段何気なく利用している小径を市民の手によって育てながら親しむという、元々はイギリスで始まった考え方です。

市民会議では、“お宝景観”を見る場所が大切だという考えから、この“フットパス”に焦点を当て、提言書をまとめることとしました。

2. 市民会議の開催

市民会議は1年間に渡って計5回を実施し、ワークショップ※2だけでなく、実際に市内のまち歩きも行いました。以下に私たちの活動結果をまとめます。



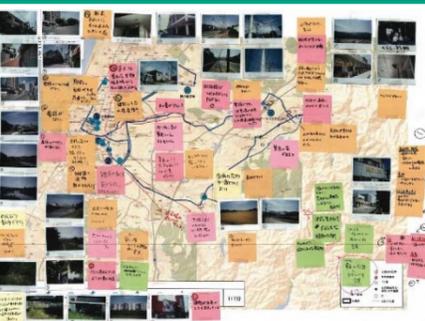
▲九州産業大学 日高先生



▲九州大学 箕浦先生

※1：フットパス：「森林や田園地帯、古いまちなみなど地域に昔からある、ありのままの風景を楽しみながら歩くこと【Foot】ができる小径（こみち）【Path】のこと。

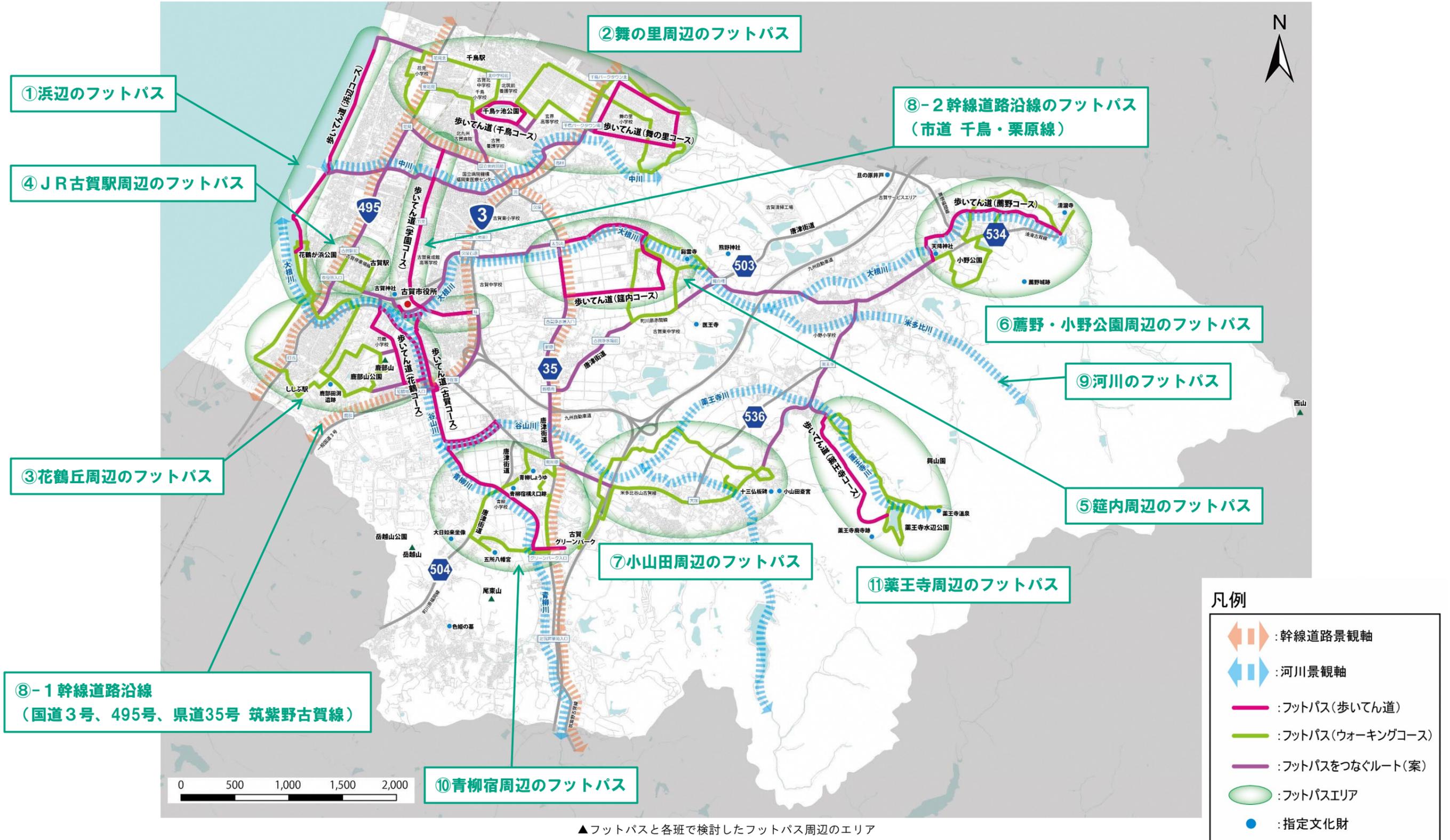
※2：ワークショップ：まちづくりに関心、関係のある参加者が対等な関係で共同作業を通して意見を出し合い、一定の合意をつくっていく、創造的な会議です。

回	日程	主な目的	検討内容および結果
第1回	H29.3.31	・重点テーマの絞り込みとまち歩き候補地検討	<p>■検討内容 「くらし・まち」、「歴史・文化」、「自然」のテーマ毎に3つの班に別れて、常日頃から皆さんが大事に思っている景観を挙げました。</p> <p>■検討結果 古賀のいい景観だけでなく、悪いと感じる景観についても意見が挙がり、景観の取り組みにおいては、守り育てると同時に改善していく視点が大切であるという議論がなされました。</p>   
第2回	H29.5.20	・まち歩きワークショップ	<p>■検討内容 第1回で挙げた“良い景観・気になる景観”について、実際に現地を歩きながら、確認を行うとともに、現地で新たな“良い景観・気になる景観”を発見し、まとめました。</p> <p>■検討結果 古賀のきらりと光る“お宝景観”を再確認・再発見することができ、まち歩きを通じて“お宝景観”についての共通認識を深めることができました。</p>   
第3回	H29.8.7	・古賀の特性、課題整理と景観のあり方検討 ・景観ゾーニングと方針検討	<p>■検討内容 第2回のまち歩きで現地確認したエリアを中心に、より具体的なまちのイメージ図をもとに、“お宝景観”を活かした景観のあり方について話し合いました。</p> <p>■検討結果 各エリアでの建物や屋外広告物等に対して規制や誘導を行うべき等といったエリア内に対する意見の他に、古賀市全体の景観のあり方についての意見等、多方面からの様々な意見が挙げられました。</p>   
第4回	H29.10.20	・景観のあり方及びルール等の検討 ・計画の確認と“眺め”のブランド化に向けた戦略検討	<p>■検討内容 第3回にて検討した各フットパス周辺の景観のあり方をもとに、フットパスエリアのキャッチフレーズや景観づくりをする上で必要なルールや整備方針、私たちができるまちづくり活動について話し合いました。</p> <p>■検討結果 古賀愛あふれる私たちならではの様々なキーワードが挙げられました。また、私たちにできることでは、日頃の活動を基軸にした斬新なアイデア等も挙げられました。</p>   
第5回	H29.12.12	・提言書(案)の内容確認	<p>■検討内容 全5回の会議の意見を取りまとめた「古賀市景観まちづくりの提言書(案)」をもとに、内容の確認と古賀の景観まちづくりの将来像を表すキャッチフレーズの検討、フットパスごとの景観イメージシートの再検討を行いました。</p> <p>■検討結果 フットパスごとに特徴を捉えたキャッチフレーズや写真、今後の取り組み等、私たちしか知らない古賀のPR素材がたくさん挙げられました。</p>   

3. 古賀市のフットパス

(1) 私たちが考えるフットパス

市民会議の中で挙げられた“お宝景観”を結ぶ歩いてん道やウォーキングコース等を活用し、私たちの考えるフットパスを以下のように設定しました。



▲フットパスと各班で検討したフットパス周辺のエリア

(2) フットパスの魅力向上に向けて

1) キャッチコピーの検討

私たちが考えたフットパスを、古賀市民のみならず、多くの方々に知ってもらうために、メンバー全員で、キャッチコピーを考えました。

話し合いで出たキャッチコピーとしては、「緑の朝日とさざなみに包まれたまち KOGA」や「歴史・花あふれる 住みたくなるまち こが」等の案がある中、古賀市民がPRしたい古賀の特徴を盛り込んだ、以下の案を採用しました。

キャッチコピー

**うみ・まち・さと・やま てくてくつながる
花のまち こが**

解説文

古賀市内では、うみ・まち・さと・やまといった、ダイナミックな地形を舞台として、市民が楽しんで歩ける小径がいくつも張り巡らされています。これらの四季折々の花々が咲き誇る小径を、私たち市民の手で育て、繋いでいけたらとの思いを込めて考えました。

2) 私たちにできること

フットパス毎の景観のあり方を考える際に、私たちにできることも一緒に話し合い、アイデアを出し合いました。その結果、

- SNSやイベント等を活用した古賀の景観PR活動の実施
- 既存のまちづくり活動団体と連携した活動の実施
- 草花による緑化や清掃活動の実施
- 歴史的資源と調和した家や家まわりの雰囲気づくり
- 市民主導の新しい景観まちづくり活動の提案・実践
 - ・ 市民の手で街路樹等の手入れを行えるように、講習会を実施し、自分たちで手入れを行う。
 - ・ 鹿部山に手作りの案内看板やベンチを置いて、憩いの空間を作る。
 - ・ 周辺の景観と不調和な色や大きさの建築物や広告等がないか、景観見守り隊を結成し、まちを私たちの目でチェックする。

等の意見が出ました。

これからの古賀市の景観づくりに向けてまだまだ私たちでできることがあると気づきました。次ページ以降では、これらの意見をフットパス毎にまとめました。

4. フットパス毎の景観のあり方

■フットパス毎のイメージシートの見方

①キャッチフレーズ フットパスとその周辺エリアのイメージを一言で表す文言

②キャッチフレーズの説明 キャッチフレーズに込めた思いについて記載

③特性

フットパスと
その周辺エリアの特徴について記載

④位置図

フットパスと
その周辺エリアの位置図

⑤写真

フットパスとその周辺エリアの特徴的な景観の写真

景観づくりのイメージ

⑥景観づくりのイメージ

フットパスとその周辺エリアの特徴的な景観を
イメージスケッチで表し、景観づくりをする上で
必要なルールや整備方針について記載

⑦必要な対策

景観を維持・保全していく上で
必要となる対策や取り組みを記載

⑧私たちにできること

市民ができるまちづくり活動について記載
(既存のまちづくり活動とそれに加えて今後取り組んでいくことを追記)

① 浜辺のフットパス

は 夕日の映える 古賀海岸

浜辺では、雄大な玄界灘を臨む相島や沈む夕日が見られ、海岸線や松林が連続しています。美しい夕日と、新宮～古賀～福津にかけて弓なりに広がる海岸線の景観を守ることが大切と考えています。

特性

花鶴が浜公園や古賀市自慢の海岸線を含むフットパスエリアです。

古賀海岸や松林による、白砂青松の景観が広がっています。中川河口には一目で夕陽の沈む時間と方向が分かる「夕陽風景時計」が設置されています。

また、海岸からは相島を見渡すことができ、壮大な眺望景観が広がっています。



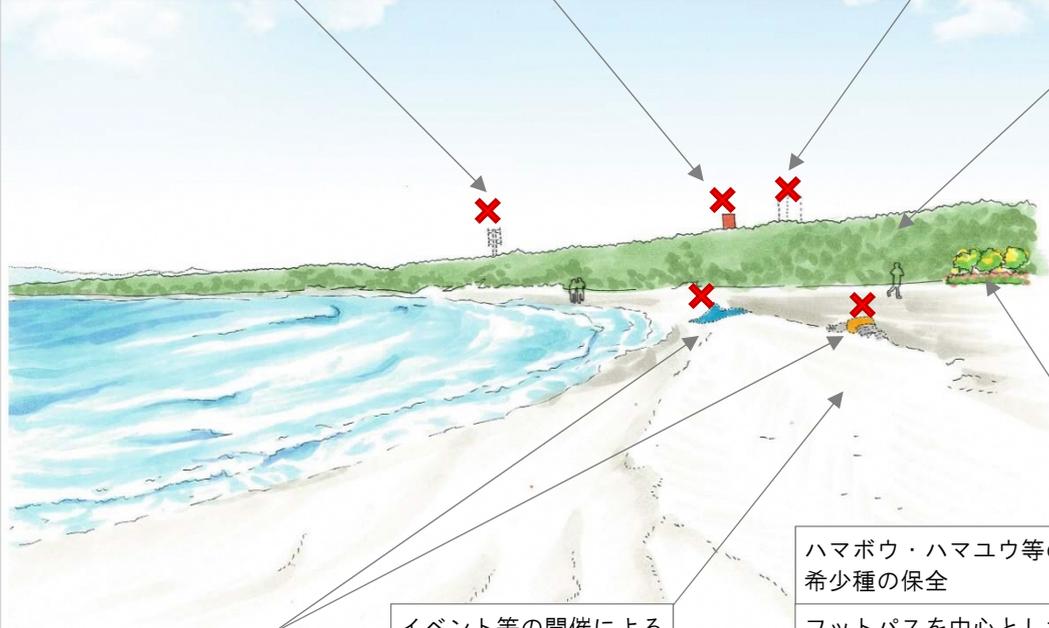
景観づくりのイメージ

水辺景観と不調和な電波塔などの
工作物等の規制・誘導

派手な色彩の
広告物の規制・誘導

水辺景観と不調和な建築物の
色彩・高さ等の規制・誘導

良好な松林景観の
保全



良好な海浜景観の保全に努める

イベント等の開催による
海浜の積極的な活用

ハマボウ・ハマユウ等の
希少種の保全

フットパスを中心とした
草花による積極的な緑化の推進

私たちにできること

- ・キレイな花が咲く場所のマップを作成し、多くの人にPRし、歩いてもらいます。
- ・既存の活動団体と連携して、歩いてん道を中心に、草花による緑化ボランティアを集めます。

②舞の里周辺のフットパス

なご 和みと笑顔の 舞の里 まい さと

舞の里は、閑静な戸建て住宅それぞれにて、庭先の花植えや敷地の緑化が積極的に行われています。このような人々の温かいふれあいと花いっぱいのまちの情景を守り育てることが大切であると考えています。

特性

舞の里地区の住宅地を中心としたフットパスエリアです。緑あふれる公園や落ち着いた戸建て住宅地の景観が広がっています。戸建て住宅地の裏側には歩行者専用道路も設けられており、良好な居住環境が守られています。

また、地区内の建物周辺では庭先の花植えや緑化活動が積極的に行われており、緑豊かな景観が形成されています。



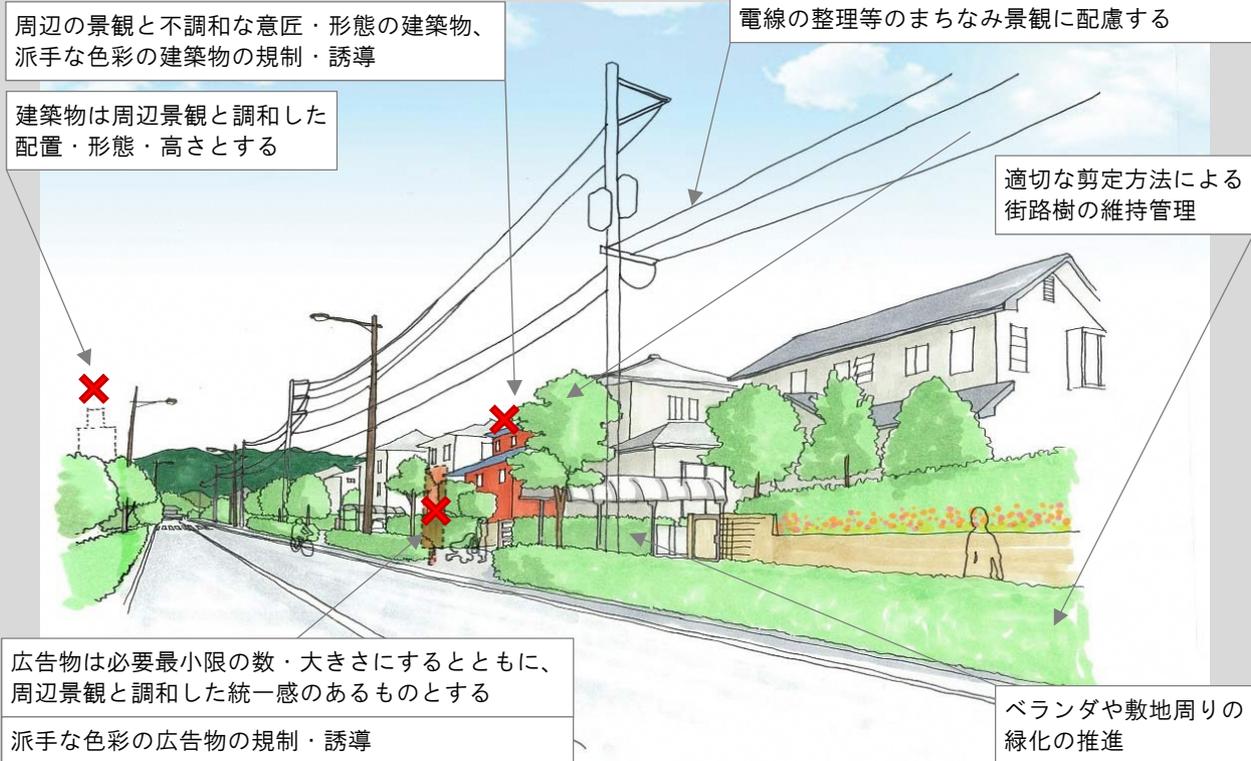
景観づくりのイメージ

周辺の景観と不調和な意匠・形態の建築物、派手な色彩の建築物の規制・誘導

建築物は周辺景観と調和した配置・形態・高さとする

電線や電柱は、地域の気運の高まりに応じて、電線の整理等のまちなみ景観に配慮する

適切な剪定方法による街路樹の維持管理



広告物は必要最小限の数・大きさにするとともに、周辺景観と調和した統一感のあるものとする

派手な色彩の広告物の規制・誘導

ベランダや敷地周りの緑化の推進

私たちにできること

- ・既に実施している花いっぱい運動をさらにPRし、参加者を増やします。
- ・市民の手で街路樹等の手入れを行い、きれいな歩道を維持します。

③花鶴丘周辺のフットパス

こんじゃく 今昔織りなす 鹿部山に抱かれた 花鶴丘 かしづるがおか

鹿部山から玄界灘への眺望は非常に美しく、鹿部山のふもとにある花鶴丘には子どもが多く住んでおり、近くには鹿部田淵遺跡等の歴史的資源があります。今を生きる子どもたちと、古くからある歴史的資源の共存を守り育てることが大切だと考えています。

特性

青柳川沿いの土手や花鶴丘、美明、鹿部等の低層、中高層住宅を中心としたフットパスエリアです。

花鶴丘団地内には、小学校や保育園等の学校施設と、大小様々な公園や鹿部山などの自然環境が調和しており、良好な住宅地が広がっています。



景観づくりのイメージ

電線や電柱は、地域の気運の高まりに応じて、電線の整理等のまちなみ景観に配慮する

周辺景観から突出した高さの建築物の規制・誘導

周辺の景観と不調和な意匠・形態の建築物、派手な色彩の建築物の規制・誘導

安全に自転車が通れる空間の確保

鹿部山から海への眺望景観の保全

主要な歴史的資源への案内看板や情報板の設置

広告物は必要最小限の数・大きさにするとともに、周辺景観と調和した統一感のあるものとする

私たちにできること

- ・親子でも参加できる清掃活動を実施し、積極的に参加するとともに、PRして参加者を増やします。(ゴミの重さを計るイベント等)。
- ・鹿部山に手作りの案内看板やベンチを置いて、憩いの空間を作ります。

④ JR古賀駅周辺のフットパス

ひと、にぎわい咲かせる 古賀の玄関

駅前通りや商店街は古賀の玄関であり、顔となる空間です。人々に笑顔の花が咲き、沿道にも一つでも多くの花が咲くような、心地の良い空間を守り育てることが大切だと考えています。

特性

JR古賀駅前を中心として、駅前通りやJR沿線の商店街を含むフットパスエリアです。

駅前のメイン通りでは、電線の地中化やロータリーの花壇整備等のまちの顔となるような様々な取り組みが行われています。

また、隣接する商店街では、古くからの雰囲気を残した軒の揃った店舗や街灯などの昭和のレトロな趣を感じさせる景観が広がっています。



景観づくりのイメージ

周辺の景観と不調和な色彩の建築物の規制・誘導

電線や電柱は、地域の気運の高まりに応じて、電線の整理や裏電柱化等、まちなみ景観に配慮する

空き家・空き地・空き店舗等の活用促進による、まちのにぎわいづくり

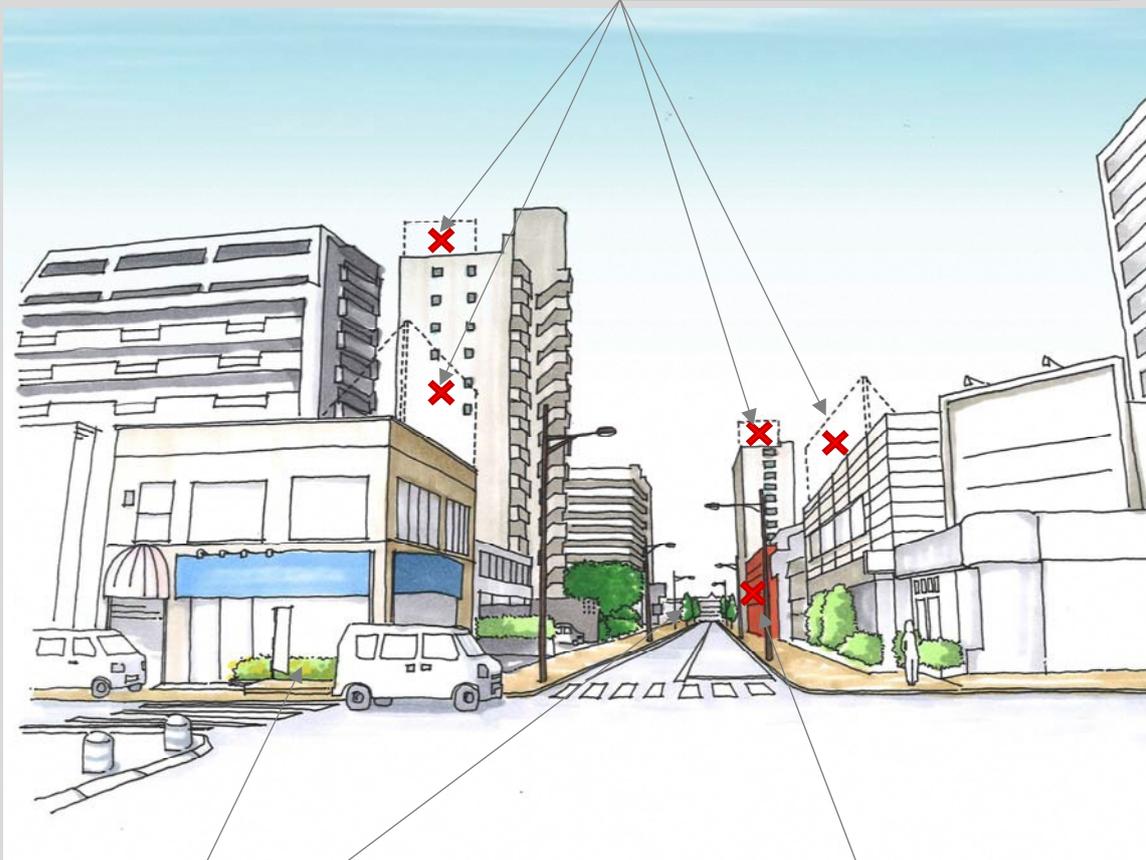


私たちにできること

- ・ 昭和レトロな雰囲気を守り、イベント等を通じて魅力をPRしていきます。
- ・ 空き地や空き店舗を活用したイベント企画を検討し、活気ある商店街を作ります。

景観づくりのイメージ

広告物はまちのにぎわいに配慮した上で必要最小限の数・大きさにするとともに、周辺景観と調和した統一感のあるものとする



敷地周りの緑化の推進

街路樹、植樹帯等の適切な維持管理

周辺の景観と不調和な意匠・形態の建築物、派手な色彩の建築物の規制・誘導

周辺の空き家・空き地・空き店舗等の活用促進による、まちのにぎわいづくり

私たちにできること

- ・ 既に実施している沿道の花植え活動を継続し、美しい古賀の玄関を作ります。
- ・ 空き家・空き地バンクやシェアハウス等、周辺にある空き家・空き地の活用方法を私たちが考えていきます。

⑤ 筵内周辺のフットパス

いなほ
菜の花と稲穂の輝く むしろうち

筵内周辺では、菜の花の黄色や稲穂の黄金色など、四季の移り変わりに伴い、様々な色を感じることができます。周辺の豊かな自然環境と相まった筵内の美しい景観を守り育てることが大切だと考えています。

特性

大根川や熊野神社を含む、筵内地区を中心としたフットパスエリアです。

春には、菜の花が咲き誇り、背後にそびえる山々と相まって、雄大な自然景観が見られます。菜の花畑以外にも、山裾まで広大な田園風景が広がり、四季折々の自然豊かな景観を感じることができます。



景観づくりのイメージ

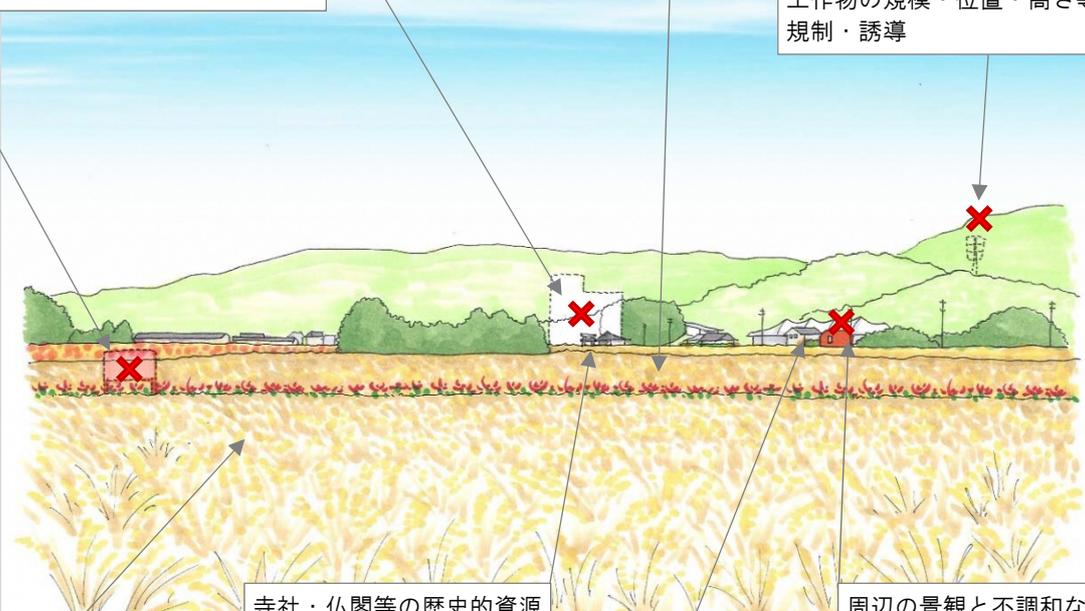
広告物は必要最小限の数・大きさにするとともに、周辺景観と調和した統一感のあるものとする

派手な色彩の広告物の規制・誘導

周辺景観から突出した高さの建築物の規制・誘導

フットパスを中心とした草花による積極的な緑化の推進

周辺景観と不調和な電波塔などの工作物の規模・位置・高さ等の規制・誘導



広がりのある田園景観保全

寺社・仏閣等の歴史的資源および鎮守の森の保全

敷地周りの緑化の推進

周辺の景観と不調和な色彩の建築物の規制・誘導

私たちにできること

・川沿いや空き地で花植えを行うため、緑化ボランティアを集めます。

⑥ 薦野・小野公園周辺のフットパス

せいりゅう 清流と山あいには舞う 恋蛍 こいぼたる

薦野や小野公園周辺では、大根川の清らかな流れにより、春には桜が咲き、夏にはホタルの飛び交う環境が整っています。土手沿いに座る恋人たちや、ホタルの美しい光が映し出す情景を守ることが大切と考えています。

特性

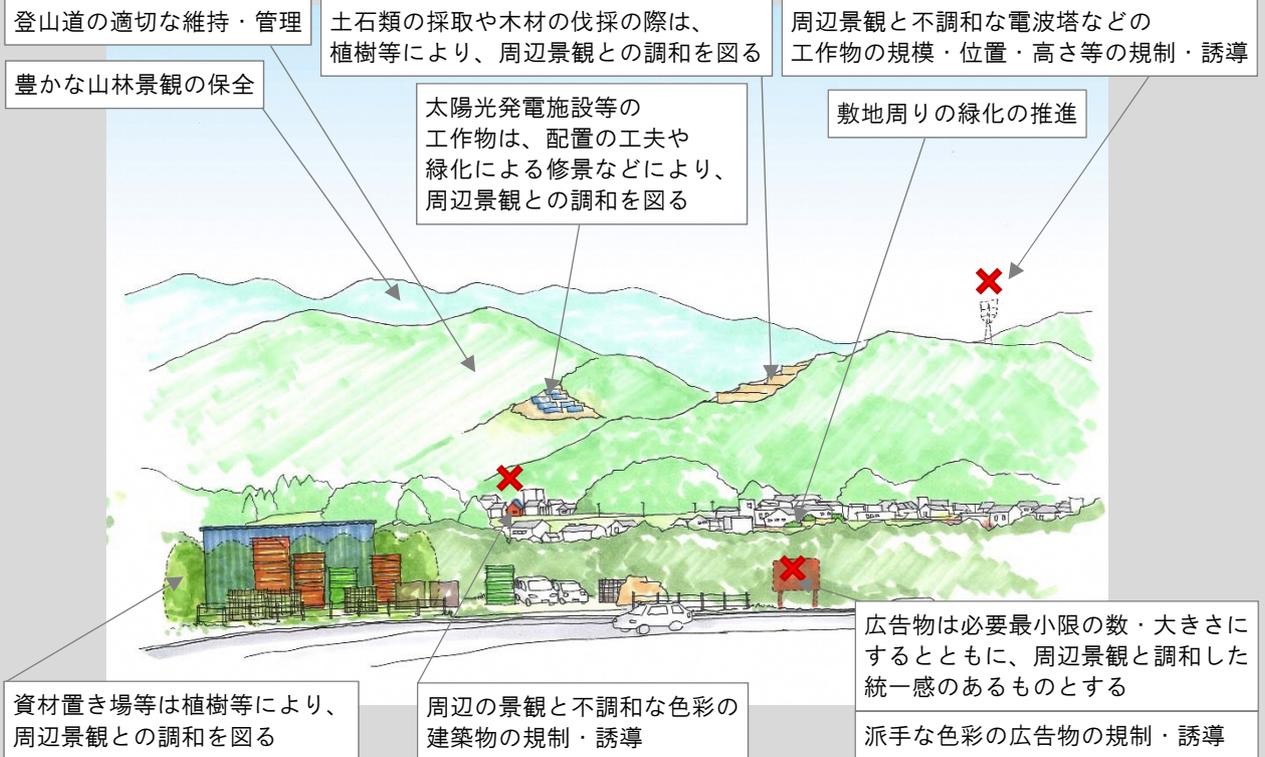
天降神社や清瀧寺、小野公園を含む自然豊かなフットパスエリアです。

大根川沿いでは、春には、満開の桜が川沿いを埋め尽くし、初夏には無数のホタルが飛び交う姿を見ることができます。

また、隣接する小野公園の周辺では、田園・里山景観が広がり、日本の原風景を感じることができます。



景観づくりのイメージ



私たちにできること

- ・ 清流の清掃活動を行い、現在の美しい水辺環境を守っていきます。
- ・ 草花による敷地まわりの緑化を行い、自然と調和した住環境を育てていきます。

⑦小山田周辺のフットパス

“人”・“自然”・“歴史”が紡ぐ ^{つむ} ^{さんじゅうそう} 三重奏

小山田周辺では、広大な田園風景の中に、船原古墳や小山田斎宮などの多くの歴史的資源が点在しています。自然そのものと、人の営みによる文化的な景観、そこに息づく歴史の折り重なりを三重奏と表し、守り育てることが大切だと考えています。

特性

船原古墳や小山田斎宮などの歴史的資源が点在しており、古くからの集落等を含むフットパスエリアです。

大塚交差点周辺の広域農道沿線では、谷山の裾野に広がる集落地と田畑が左右に広がっており、日本の原風景を感じられます。

船原古墳においては、平成25～27年に発掘調査を実施しており、古墳時代の馬具などが発掘されています。



景観づくりのイメージ

電線や電柱は、地域の気運の高まりに応じて、電線の整理や裏電柱化等、まちなみ景観に配慮する

周辺の景観と不調和な意匠・形態の建築物、派手な色彩の建築物の規制・誘導

周辺景観に配慮した色彩や素材の柵とする

主要な歴史的資源への案内看板や情報板の設置

歴史的な雰囲気醸成するような古墳や寺社仏閣へのアプローチ空間づくり

清掃や除草による河川環境の改善

私たちにできること

- ・ 船原古墳や小山田斎宮などの古くからある地域の歴史的資源を守っていきます。
- ・ 歴史的資源の周りへの草花による植栽や敷地周りの緑化を行います。

⑧-1 幹線道路沿線（国道3号、495号、県道35号 筑紫野古賀線）

にぎわいと まちなみ 緑 むすぶ道 ^{みち}

主要幹線道路沿線では、商業店舗が多いためにぎわいが感じられる一方で、沿線にまちなみも見られます。沿道の植樹帯等の緑とにぎわい、まちなみの連続性を守り育てることが大切だと考えています。

特性

古賀市の主要な道路軸となる国道3号、国道495号、県道35号 筑紫野古賀線の沿線地域です。

生活利用だけでなく、通過交通による自動車交通量も多いことから、沿線にはロードサイドショップが連立しています。



景観づくりのイメージ（国道3号）

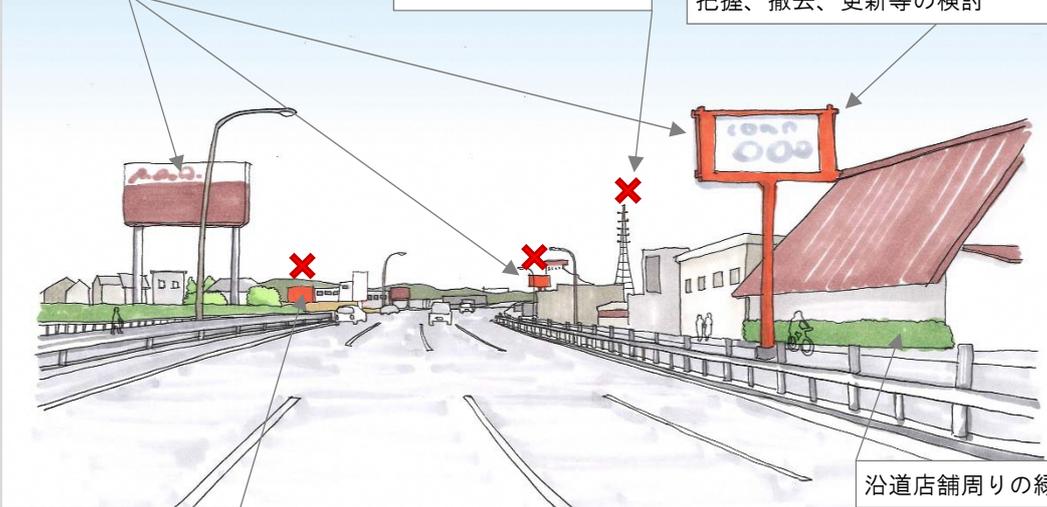
広告物は通りのにぎわいに配慮しつつ、まちなみ景観と調和したものとする

派手な色彩の広告物の規制・誘導

周辺景観と不調和な電波塔などの工作物の規模・位置・高さ等の規制・誘導

国道3号のイメージ図

使用されていない看板や老朽化した電柱の把握、撤去、更新等の検討



周辺の景観と不調和な色彩の建築物の規制・誘導

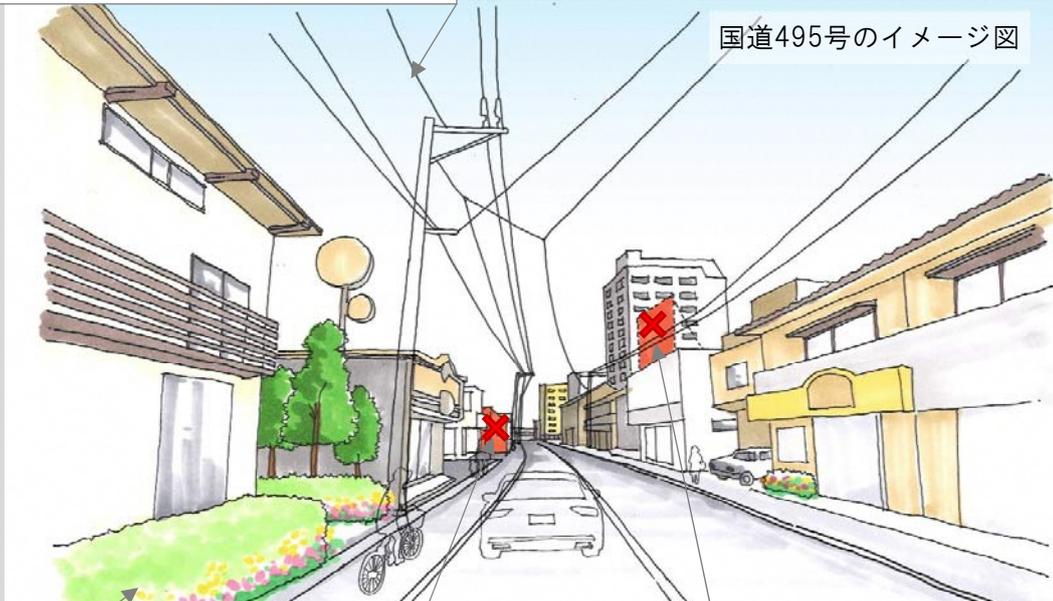
沿道店舗周りの緑化の推進
街路樹、植樹帯等の適切な維持管理

私たちにできること（国道3号、495号）

- ・ 商業店舗周りの草花による緑化を行います。
- ・ 周辺の景観と不調和な色や大きさの建築物や広告等がないか、景観見守り隊を結成し、まちを私たちの目でチェックします。

景観づくりのイメージ（国道495号）

電線や電柱は、地域の気運の高まりに応じて、電線の整理や裏電柱化等、まちなみ景観に配慮する



国道495号のイメージ図

敷地周りの緑化の推進

周辺の景観と不調和な色彩の建築物の規制・誘導

広告物は通りのにぎわいに配慮しつつ、まちなみ景観と調和したものとする

派手な色彩の広告物の規制・誘導

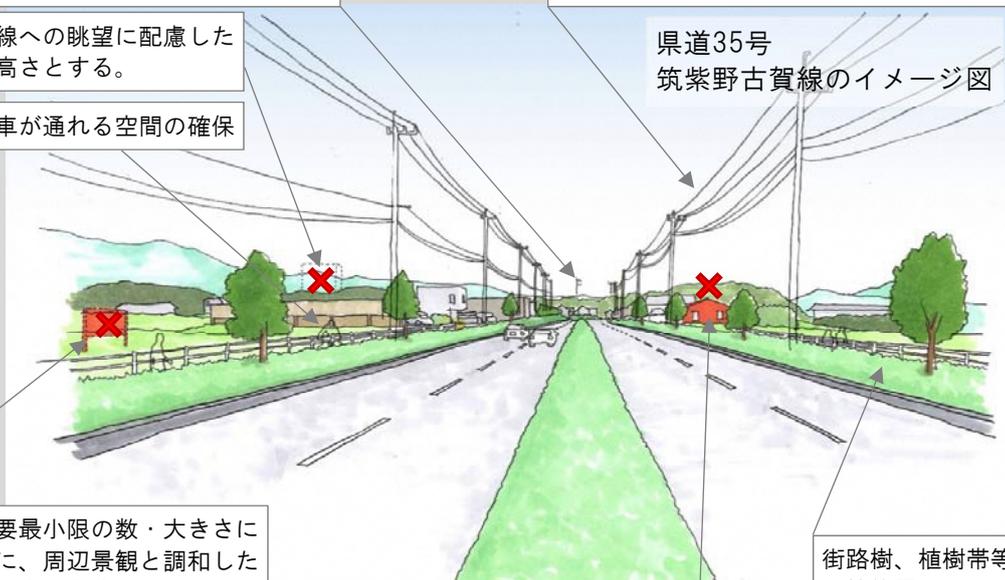
景観づくりのイメージ（県道35号 筑紫野古賀線）

周辺景観と不調和な電波塔などの工作物の規模・位置・高さ等の規制・誘導

電線や電柱は、地域の気運の高まりに応じて、電線の整理や裏電柱化等、まちなみ景観に配慮する

山なみの稜線への眺望に配慮した建物配置・高さとする。

安全に自転車が通れる空間の確保



県道35号
筑紫野古賀線のイメージ図

広告物は必要最小限の数・大きさにするとともに、周辺景観と調和した統一感のあるものとする

派手な色彩の広告物の規制・誘導

周辺の景観と不調和な色彩の建築物の規制・誘導

街路樹、植樹帯等の適切な維持管理

沿道店舗周りの緑化の推進

私たちにできること（県道35号 筑紫野古賀線）

- ・ 沿道および敷地周りの緑化を行い、緑の連続性を守ります。
- ・ 周辺の景観と不調和な色や大きさの建築物や広告等がないか、景観見守り隊を結成し、まちを私たちの目でチェックします。

⑧-2幹線道路沿線のフットパス（市道 千鳥・栗原線）

文化を育む おしゃべりの道 みち

千鳥・栗原線沿線は、大学、高校、体育館や市役所等の公共施設が多く、多くの世代の市民が集う場所です。草花豊かな沿線に位置する文化的施設に多くの人々が集まり、おしゃべりに花咲かせる情景を守り育てることが大切だと考えています。

特性

福岡女学院看護大学や古賀競成館高校、リーパスプラザなどが、市民体育館、古賀市役所などを含み、市道 千鳥・栗原線沿線を中心としたフットパスエリアです。

学校や市役所などの公共施設と住宅地が混在しており、中心市街地としての都市的な景観が見られます。

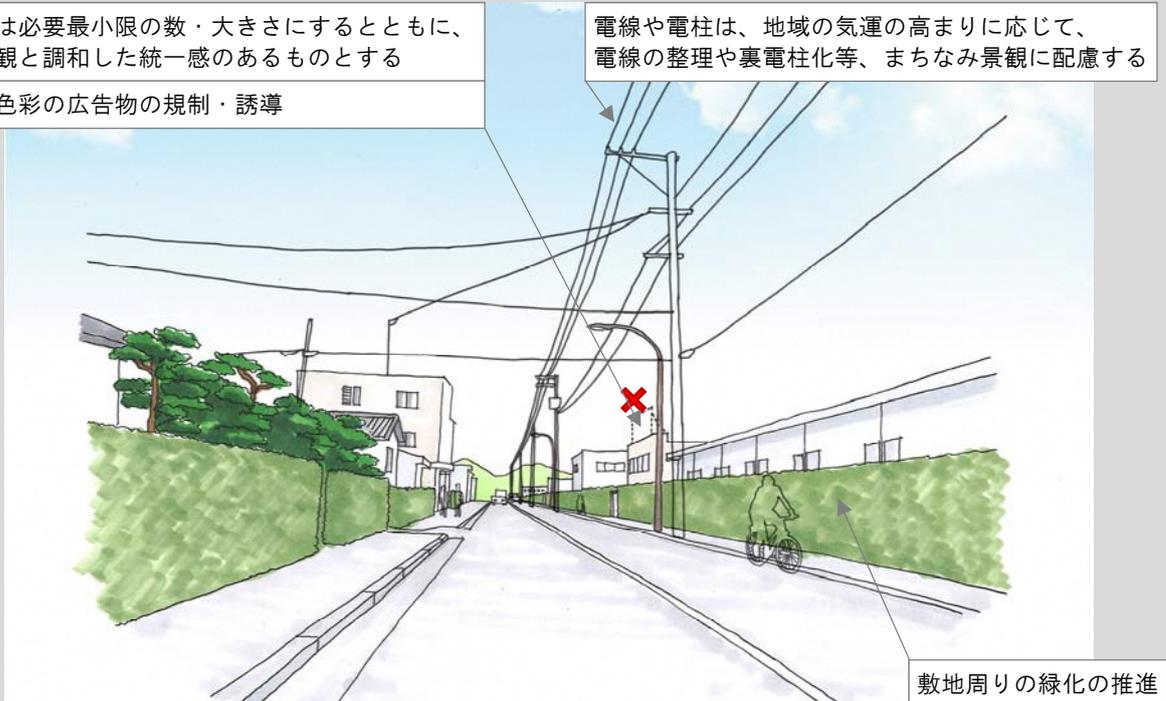


景観づくりのイメージ

広告物は必要最小限の数・大きさにするとともに、周辺景観と調和した統一感のあるものとする

派手な色彩の広告物の規制・誘導

電線や電柱は、地域の気運の高まりに応じて、電線の整理や裏電柱化等、まちなみ景観に配慮する



敷地周りの緑化の推進

私たちにできること

- ・草花による沿道および敷地周りの緑化を行い、緑の連続性を守ります。
- ・周辺の景観と不調和な色や大きさの建築物や広告等がないか、景観見守り隊を結成し、まちを私たちの目でチェックします。

⑨河川のフットパス

まち・里・山の移ろいに 寄り添い流れる だいこんがわ 大根川

古賀の河川は市内を横断するように流れており、まち・里・山の変化に富んだ背景の中で、四季折々の表情が見られます。清らかな水が、人々の営みと移ろいゆく背景や季節の中を寄り添い流れる情景を守り育てることが大切だと考えています。

特性

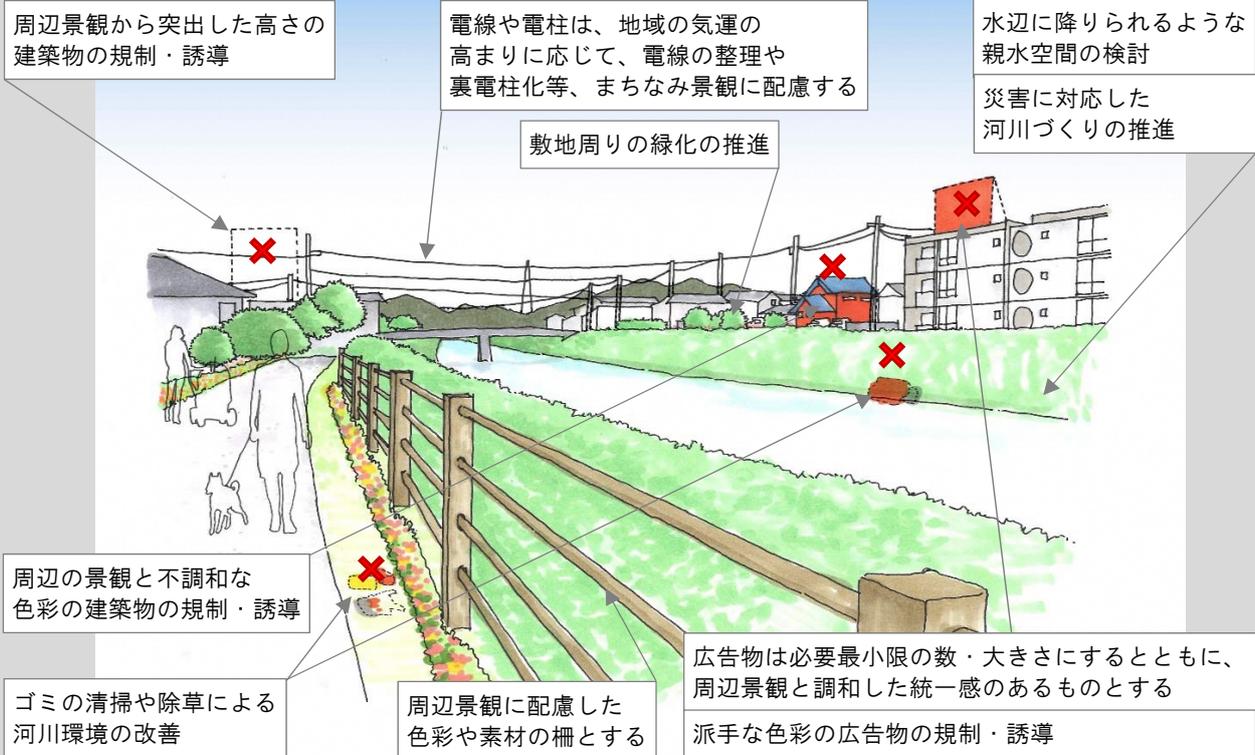
大根川水系等を中心とした市内を流れる河川を中心としたフットパスエリアです。

2つの水系は古賀市内を横断しているため、豊かな水辺景観とともに、市街地部～田園・里山～その先に広がる山林へと移り変わる、変化に富んだ特有の景観を見ることができます。

また、川沿いでは桜やほたるなどの四季折々の自然を、1年を通して楽しむことができます。



景観づくりのイメージ



私たちにできること

・既存の活動団体と連携して、河川の清掃活動を行い、美しい水辺環境を守っていきます。

⑩青柳宿周辺のフットパス

いにしえ

古の足音聞こえる

からつかいどう

唐津街道

あおやぎしゆく

青柳宿

青柳宿は、唐津街道の宿場町として栄え、現在でも情緒ある雰囲気を感じることができます。江戸時代に多くの人で賑わった場所であり、現代にも脈々と続く歴史の歩みを守り育てることが大切だと考えています。

特性

五所八幡宮等を含む、唐津街道青柳宿を中心としたフットパスエリアです。

市内でも随一の大きさを誇る神社である五所八幡宮や境内にあるムーミンをかたどったようなクスの大木、唐津街道の宿場町として栄えた青柳宿などの歴史資源を今に残す風景が見られます。

特に青柳宿では、古くからの建築物や大宰府までの道標を表す石碑などが情緒ある雰囲気を醸し出しています。



景観づくりのイメージ

宿場町の建築物を歴史的雰囲気と調和した色彩に誘導する

電線や電柱は、地域の気運の高まりに応じて、電線の整理や裏電柱化等、まちなみ景観に配慮する

建築や設備の意匠は、宿場町の歴史的雰囲気に配慮する

空き家等を活用した青柳宿の歴史を知るための施設づくりの検討



ばんこ（木でできた長いベンチ）等による休憩スペースの確保

歴史的な雰囲気と調和した道路空間づくり

敷地周りの緑化の推進

主要な歴史的資源への案内看板や情報板の設置

私たちにできること

- ・隣市にある唐津街道沿いの宿場町と情報交換や情報共有を行い、青柳宿の魅力を高めるようなまちづくりを進めていきます。
- ・宿場町にふさわしい歴史的雰囲気を損なわないような家づくりを心がけます。

⑪薬王寺温泉周辺のフットパス

ゆ 湯ったり ほっこり 古賀のふるさと やくおうじ 薬王寺

薬王寺周辺は、雄大な山々を背景に、温泉地の情緒あふれる雰囲気を残しています。古賀のふるさとで、温泉にゆったり浸かり、なごむ情景を守り育てることが大切だと考えています。

特性

薬王寺温泉や薬王寺水辺公園を中心としたフットパスエリアです。

薬王寺温泉の趣のある落ち着いたまちなみや周辺に広がる雄大な山なみとの調和を見ることができます。

薬王寺温泉の途中には興山園へと続く道があり、山あいの自然景観を楽しむこともできます。



景観づくりのイメージ

電線や電柱は、地域の気運の高まりに応じて、電線の整理や裏電柱化等、まちなみ景観に配慮する

周辺の豊かな自然環境の保全

周辺の景観と不調和な色彩の建築物の規制・誘導



河川環境の保全

建物や道路景観は温泉地の情緒ある雰囲気

周辺景観に配慮した色彩や素材の柵とする

古民家や空き旅館等の活用の検討

敷地周りの緑化の推進

私たちにできること

- ・ 薬王寺に流れる川の清掃活動を行い、美しい水辺環境を守っていきます。
- ・ SNS等にて情報発信を行い、歴史的資源を積極的にPRします。

5. 作成を終えて

今回、景観セミナーや市民会議を通じて、私たちが日頃から感じている古賀市の景観に対する熱い思いを共有すると同時に、同じ景観であっても見る人が違えば違う意見が生まれることを感じました。また、それらの意見を共有し、古賀市の景観のあり方をみんなで考えることが何よりも大切であることを実感しました。

各フットパスに対する意見以外にも、景観やまちづくり全般に対する意見がありましたので、その一部を紹介します。

(1) その他のまちづくりに関する意見

1) 景観に関する意見

- 西鉄宮地岳線路跡地を活用して、フットパスをつなげるようにしたい。
- 現在、竹林を駆除し、広葉樹林化する里山保全の取り組みについて、グリーンパークを中心にやっている。今後もこのグリーンパークの景観を古賀の財産として維持したい。また同時にこの取り組みをPRしていきたい。
- 古賀らしさのPRが必要である。古賀が目的地となるような魅力ある景観まちづくりが必要である。特に古賀の玄関口となる古賀ICにももっと特色が欲しい。
- 鹿部山の登山道の整備が必要である。

2) その他の意見

- 松原における松くい虫や外来種の発生を防ぐ必要がある。
- 花鶴丘や商店街、筵内や薬王寺宿周辺などでは、夜間の照明が少なく、夜道が怖い。
- 筵内周辺は、バスの本数が少なく、高齢者は買い物難民となっている。
- 景観を守るには、暮らしの生業を守ることが重要であると思う。田畑の維持管理なども地域の人が行っているため、補助やサポートが必要である。
- 国道495号は車道が狭い。
- 青柳宿周辺を自転車乗りの集まる拠点（福北ライドの中継点に）にしたり、歩いて古道古賀コースの起点にしてはどうか。また、駐車場の設置やシャトルバスの運行などのアクセス手段の改善が必要である。
- 青柳宿周辺を整備する際には、住んでいる人の意見も十分聞いて行うべきである。
- 薬王寺周辺では、温泉リゾート地としての大整備が必要である。
- 鹿部山・みあけ史跡周辺の歴史について、広く市民に伝えたい。また、鹿部山を災害時の拠点として整備すべきである。

(2) 作成を終えた感想

全ての会議を終えた、私たちの感想の一部を紹介します。

1) 市民会議に参加した感想

- 古賀市に住んでいますが、市内を歩いて回ったことはあまりありませんでした。今回、会議に参加して改めて古賀の良さを知ることができ、とてもよかったです。
- 様々な世代の多様な市民活動を行っている方々から意見を聞くことができ、とてもいい経験になりました。
- 古賀市を住みやすいまちにしたいと強く思っている人が、こんなにもたくさんおられることを心強く感じました。
- 思いを言葉にまとめることの難しさについて、身をもって感じました。
- 景観も大切ですが、まちの発展がより優先であり、まちの発展を疎かにして規制だけを強化することには反対です。

2) 今後の景観まちづくりに関する意気込み

- 市民の方々の景観への関心が高まるように、今後も継続して市民活動に取り組んでいきたいです。
- 景観まちづくりについて勉強し、ボランティア活動などの景観まちづくりの取り組みに参加したいです。
- 市内で活動している様々なまちづくり活動団体の横のつながりを強化し、まちづくりに取り組んでいきたいと思います。
- 古賀の良いところを知るため、いろいろなところに出かけようと思います。また、その良いところを様々な形で情報発信できるプラットフォームを育てたいと思います。
- 自然もさることながら、人の生活や子どもたちの未来の生活を考え、景観まちづくりに取り組んでいきたいです。
- 「住む人の景観」を大切に地域活動に取り組みたいと思います。行政には、市民が活動しやすいように支援していただきたいです。

(3) 今後の活動に向けて

古賀市では、大変多くのまちづくり団体が活動しています。

これら活動の主役は市民であり、今後も継続してまちづくり活動を推し進めると同時に、今回の会議で議論を深めた方々との横の連携を強め、協力し合いながら、景観まちづくりを進めていきます。これに当たっては、今回設定したフットパスを主なフィールドとして位置づけ、古賀市の景観がより一層魅力的なものになるよう、市民の手で育てていきます。

参考資料

(1) 古賀市景観市民会議のメンバー ※五十音順、敬称略

(くらし・まち班)

飯尾 翠	庵原 賢治	木下 玖美子	篠崎 建治	西園寺 秀樹
世利 浩之	忠津 孝	中村 直史	福崎 トビオ	

(歴史・文化班)

井上 慎也	金子 美聡	亀石 恵	
末次 威生	戸田 祐子	新田 昌彰	

(自然班)

安部 俊伯	今村 恵美子	上野 悦子	宿理 英彦
薛 孝夫	古川 正紀	間瀬田 阿由子	三坂 明子

(全23名)

(2) 景観まちづくりに関わる取り組み

景観まちづくりに関わる市民団体および活動

- 古賀市緑のまちづくりの会
・植樹育林活動・園芸福祉活動



- 西っ子憩いの松原
・松原の清掃活動



- 松原ネット花見
・松原の清掃活動および子ども達の見回り活動



- 古賀市ほたるの会
・水辺環境の維持・啓発



- レインボーKOGA
・河川清掃活動



- 里川を愛する会
・河川清掃活動、水辺の勉強会



- 古賀市史跡案内ボランティア
・郷土の伝統文化継承



- NPO法人アートもん
・アートによるまちづくり



景観まちづくりに関わる市民団体および活動

○古賀ふるさと見分けの会

・環境と景観のプラットホームづくり



○ラブアース・クリーンアップ

・海岸清掃活動



○古賀市アダプトプログラム

・道路美化清掃



○環境美化行動の日

・公共の場の清掃活動



○花いっぱい運動

・花壇の維持管理



○道路・環境美化

・道路や公園の清掃活動





古賀市景観まちづくりの提言書

平成29年12月
古賀市景観市民会議